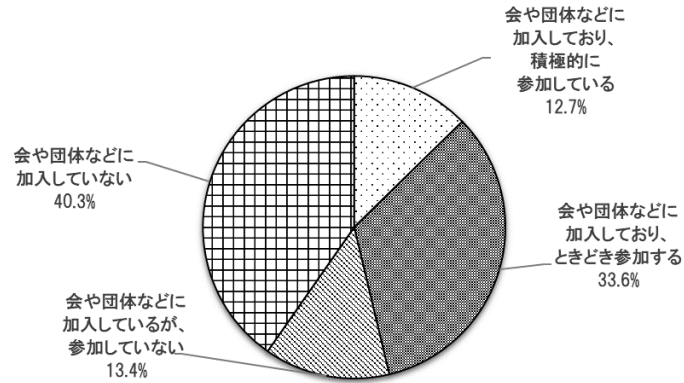


【町内会などの市民活動について】

問16 北九州市では、住民主体の地域づくりやまちづくりを進めるため、自治会・町内会のコミュニティ活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問16-1 あなたは、町内会や自治会などの地域活動に参加していますか。

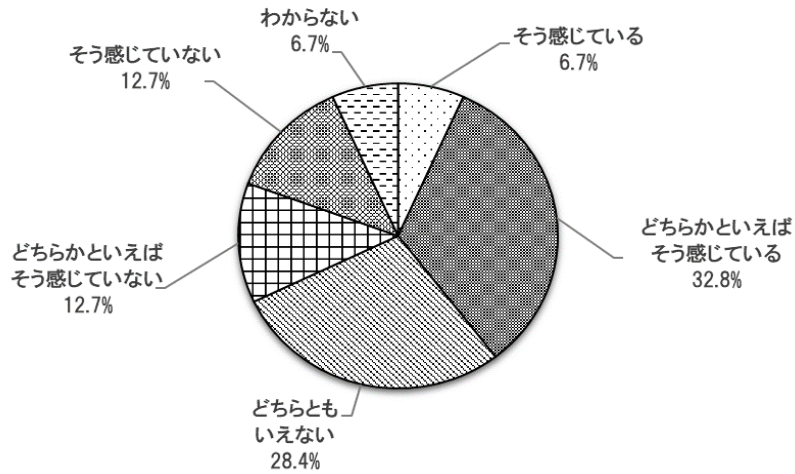


		サンプル数	参加している	積極的に参加している	加入しているが、参加していない	加入していない
全体		134	12.7%	33.6%	13.4%	40.3%
性別	男性	41	14.6%	41.5%	19.5%	24.4%
	女性	93	11.8%	30.1%	10.8%	47.3%
年齢別	10歳代	5	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%
	20歳代	11	0.0%	9.1%	18.2%	72.7%
	30歳代	32	3.1%	28.1%	12.5%	56.3%
	40歳代	31	3.2%	41.9%	12.9%	41.9%
	50歳代	20	15.0%	30.0%	20.0%	35.0%
	60歳代	27	33.3%	44.4%	7.4%	14.8%
	70歳以上	8	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%
区別	門司区	15	13.3%	26.7%	13.3%	46.7%
	小倉北区	25	8.0%	28.0%	20.0%	44.0%
	小倉南区	30	20.0%	33.3%	10.0%	36.7%
	若松区	12	8.3%	41.7%	16.7%	33.3%
	八幡東区	7	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%
	八幡西区	34	11.8%	38.2%	8.8%	41.2%
	戸畑区	11	18.2%	27.3%	18.2%	36.4%

町内会や自治会などの地域活動に参加しているかについては、会や団体などに「加入している」が59.7%、「活動に参加している」が46.3%であった。一方で、「加入していない」が40.3%であった。

年齢別では、60歳代（85.1%）と70歳以上（87.5%）で、「加入している」との回答が8割を超えた。

問16-2 あなたは、北九州市は、町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPOやボランティアなどに関する情報の提供など）だと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		134	6.7%	32.8%	28.4%	12.7%	12.7%	6.7%
性別	男性	41	9.8%	24.4%	31.7%	14.6%	14.6%	4.9%
	女性	93	5.4%	36.6%	26.9%	11.8%	11.8%	7.5%
年齢別	10歳代	5	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	20歳代	11	0.0%	9.1%	27.3%	27.3%	18.2%	18.2%
	30歳代	32	6.3%	28.1%	28.1%	9.4%	12.5%	15.6%
	40歳代	31	3.2%	35.5%	38.7%	16.1%	3.2%	3.2%
	50歳代	20	0.0%	35.0%	20.0%	15.0%	30.0%	0.0%
	60歳代	27	11.1%	40.7%	33.3%	7.4%	7.4%	0.0%
	70歳以上	8	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%
区別	門司区	15	6.7%	33.3%	33.3%	6.7%	6.7%	13.3%
	小倉北区	25	4.0%	24.0%	28.0%	24.0%	16.0%	4.0%
	小倉南区	30	10.0%	40.0%	23.3%	10.0%	6.7%	10.0%
	若松区	12	0.0%	50.0%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%
	八幡東区	7	14.3%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	2.9%	32.4%	29.4%	11.8%	14.7%	8.8%
	戸畑区	11	18.2%	9.1%	36.4%	9.1%	27.3%	0.0%

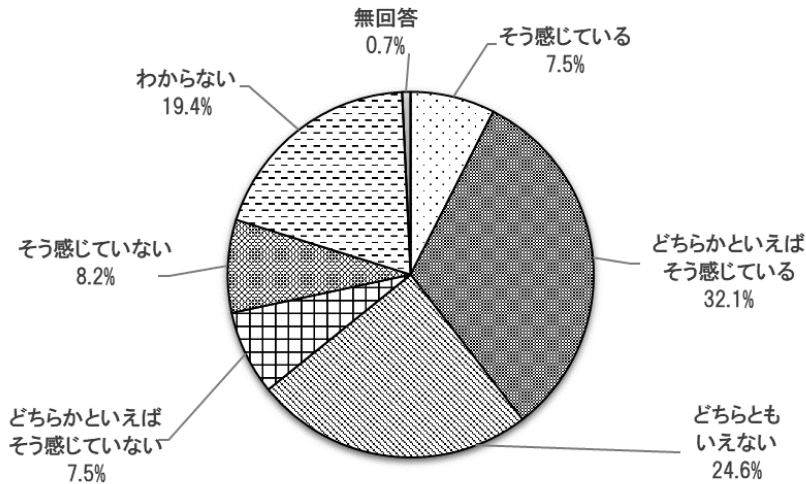
町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境だと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（32.8%）が最も多く、「そう感じている」（6.7%）をあわせた39.5%が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代（9.1%）で特に肯定的な回答の割合が低かった。

【協働のまちづくりについて】

問17 北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問17-1 あなたは、北九州市は、市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じますか。



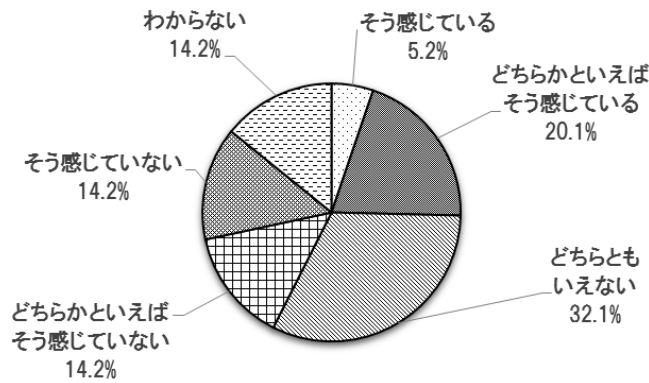
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	7.5%	32.1%	24.6%	7.5%	8.2%	19.4%	0.7%
性別	男性	41	9.8%	29.3%	24.4%	7.3%	14.6%	12.2%	2.4%
	女性	93	6.5%	33.3%	24.7%	7.5%	5.4%	22.6%	0.0%
年齢別	10歳代	5	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	0.0%	9.1%	27.3%	18.2%	18.2%	18.2%	9.1%
	30歳代	32	6.3%	34.4%	21.9%	6.3%	3.1%	28.1%	0.0%
	40歳代	31	3.2%	25.8%	35.5%	6.5%	6.5%	22.6%	0.0%
	50歳代	20	5.0%	20.0%	40.0%	5.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	60歳代	27	7.4%	55.6%	14.8%	3.7%	14.8%	3.7%	0.0%
	70歳以上	8	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%
区別	門司区	15	0.0%	33.3%	40.0%	0.0%	13.3%	13.3%	0.0%
	小倉北区	25	4.0%	24.0%	24.0%	12.0%	4.0%	32.0%	0.0%
	小倉南区	30	6.7%	50.0%	23.3%	0.0%	3.3%	13.3%	3.3%
	若松区	12	8.3%	8.3%	41.7%	8.3%	8.3%	25.0%	0.0%
	八幡東区	7	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	2.9%	29.4%	20.6%	8.8%	11.8%	26.5%	0.0%
	戸畑区	11	27.3%	27.3%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%

市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じる」(32.1%)が最も多く、肯定的な回答は39.6%であった。

【市民に身近な市政について】

問18 北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市長への手紙」、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。そこで、おたずねします。

問18-1 あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。



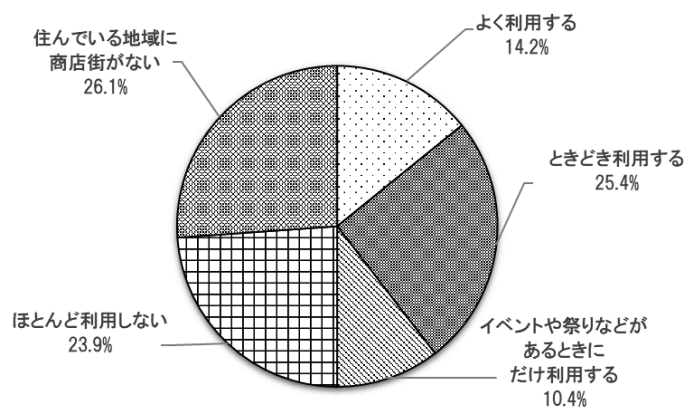
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		134	5.2%	20.1%	32.1%	14.2%	14.2%	14.2%
性別	男性	41	4.9%	19.5%	31.7%	9.8%	19.5%	14.6%
	女性	93	5.4%	20.4%	32.3%	16.1%	11.8%	14.0%
年齢別	10歳代	5	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%
	20歳代	11	0.0%	9.1%	36.4%	9.1%	27.3%	18.2%
	30歳代	32	9.4%	18.8%	37.5%	9.4%	9.4%	15.6%
	40歳代	31	3.2%	22.6%	29.0%	25.8%	9.7%	9.7%
	50歳代	20	5.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	15.0%
	60歳代	27	0.0%	22.2%	40.7%	11.1%	18.5%	7.4%
	70歳以上	8	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	25.0%
区別	門司区	15	0.0%	20.0%	26.7%	26.7%	6.7%	20.0%
	小倉北区	25	4.0%	16.0%	20.0%	20.0%	24.0%	16.0%
	小倉南区	30	6.7%	20.0%	46.7%	6.7%	6.7%	13.3%
	若松区	12	0.0%	0.0%	58.3%	8.3%	8.3%	25.0%
	八幡東区	7	14.3%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	8.8%	20.6%	26.5%	17.6%	14.7%	11.8%
	戸畑区	11	0.0%	36.4%	18.2%	0.0%	36.4%	9.1%

あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じるかについては、「そう感じている」(5.2%)と「どちらかといえばそう感じている」(20.1%)をあわせた25.3%が肯定的な回答であった。

【商業の振興について】

問19 北九州市では、地域のコミュニティの核である商店街の活性化を進めるため、高齢者向けのサービスの提供やイベントの実施、ガイドマップの発行やホームページによる情報発信などの支援など、がんばる商店街を支援する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問19-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の商店街を利用していますか。



		サンプル数	よく利用する	ときどき利用する	イベントや祭りなどがあるときにだけ利用する	ほとんど利用しない	住んでいる地域に商店街がない
全体		134	14.2%	25.4%	10.4%	23.9%	26.1%
性別	男性	41	19.5%	22.0%	9.8%	19.5%	29.3%
	女性	93	11.8%	26.9%	10.8%	25.8%	24.7%
年齢別	10歳代	5	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%
	20歳代	11	9.1%	18.2%	18.2%	45.5%	9.1%
	30歳代	32	9.4%	18.8%	18.8%	34.4%	18.8%
	40歳代	31	6.5%	35.5%	16.1%	16.1%	25.8%
	50歳代	20	25.0%	30.0%	0.0%	20.0%	25.0%
	60歳代	27	22.2%	29.6%	3.7%	14.8%	29.6%
	70歳以上	8	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	50.0%
区別	門司区	15	40.0%	13.3%	6.7%	20.0%	20.0%
	小倉北区	25	16.0%	20.0%	12.0%	20.0%	32.0%
	小倉南区	30	6.7%	23.3%	10.0%	13.3%	46.7%
	若松区	12	16.7%	16.7%	0.0%	41.7%	25.0%
	八幡東区	7	0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%
	八幡西区	34	11.8%	32.4%	8.8%	26.5%	20.6%
	戸畑区	11	9.1%	36.4%	18.2%	36.4%	0.0%

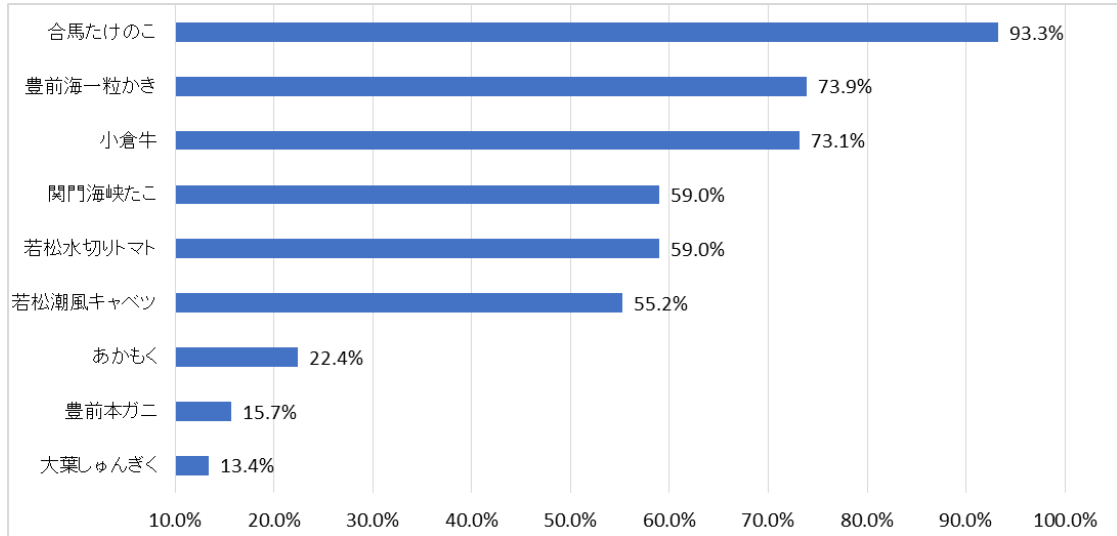
住まいの地域の商店街を利用しているかについては、「ときどき利用する」(25.4%)で、「よく利用する」(14.2%)をあわせた39.6%が、日常で利用すると回答した。一方、「ほとんど利用しない」は、23.9%であった。また、「住んでいる地域に商店街がない」が最も多く26.1%であった。

年齢別では、10歳代で、日常で利用すると回答した人は0.0%だった。

【農林水産業の振興について】

問20 北九州市では、本市の農林水産業の振興を図るため、担い手の育成、地産地消、ブランド化の推進などを進めています。そこで、おたずねします。

問20-1 あなたは、次の北九州市の農林水産物のブランド品を知っていますか。知っているものをいくつでも選んで下さい。



		サンプル数	合馬たけのこ	豊前海一粒かき	小倉牛	関門海峡たこ	若松水切りトマト	若松潮風キャベツ	あかもく	豊前本ガニ	大葉しゅんぎく
全体		134	93.3%	73.9%	73.1%	59.0%	59.0%	55.2%	22.4%	15.7%	13.4%
性別	男性	41	95.1%	80.5%	65.9%	73.2%	53.7%	56.1%	17.1%	19.5%	7.3%
	女性	93	92.5%	71.0%	76.3%	52.7%	61.3%	54.8%	24.7%	14.0%	16.1%
年齢別	10歳代	5	80.0%	60.0%	60.0%	80.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	72.7%	45.5%	45.5%	36.4%	54.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	93.8%	71.9%	75.0%	53.1%	65.6%	43.8%	12.5%	6.3%	0.0%
	40歳代	31	96.8%	74.2%	74.2%	64.5%	61.3%	61.3%	25.8%	22.6%	9.7%
	50歳代	20	95.0%	70.0%	75.0%	50.0%	55.0%	50.0%	35.0%	5.0%	25.0%
	60歳代	27	96.3%	85.2%	77.8%	66.7%	48.1%	66.7%	29.6%	25.9%	22.2%
	70歳以上	8	100.0%	100.0%	87.5%	75.0%	75.0%	75.0%	25.0%	50.0%	50.0%
区別	門司区	15	86.7%	86.7%	73.3%	93.3%	53.3%	60.0%	13.3%	20.0%	6.7%
	小倉北区	25	92.0%	68.0%	76.0%	68.0%	40.0%	44.0%	12.0%	8.0%	4.0%
	小倉南区	30	96.7%	86.7%	83.3%	56.7%	33.3%	36.7%	13.3%	13.3%	33.3%
	若松区	12	91.7%	58.3%	50.0%	41.7%	91.7%	83.3%	58.3%	16.7%	0.0%
	八幡東区	7	100.0%	85.7%	100.0%	85.7%	85.7%	85.7%	42.9%	57.1%	14.3%
	八幡西区	34	94.1%	67.6%	64.7%	44.1%	70.6%	61.8%	20.6%	11.8%	2.9%
	戸畑区	11	90.9%	63.6%	72.7%	45.5%	90.9%	54.5%	36.4%	18.2%	36.4%

農林水産物のブランド品で知っているものについては、「合馬たけのこ」(93.3%)が最も多く、次いで「豊前海一粒かき」(73.9%)、「小倉牛」(73.1%)、「関門海峡たこ」と「若松水切りトマト」(59.0%)となった。

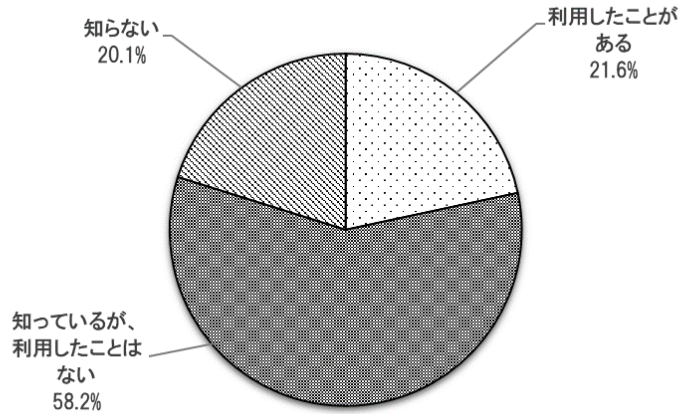
年齢別では、70歳以上のすべての人が「合馬たけのこ」と「豊前海一粒かき」を認知していた。



【雇用の機会について】

問2 1 北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2 1-1 あなたは、若者ワークプラザ北九州や北九州市高齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っていますか。



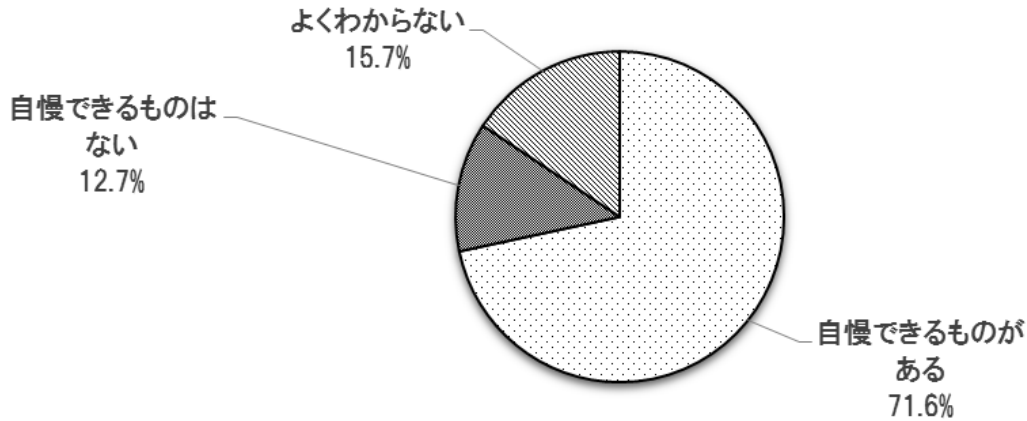
		サンプル数	利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない
全体		134	21.6%	58.2%	20.1%
性別	男性	41	19.5%	58.5%	22.0%
	女性	93	22.6%	58.1%	19.4%
年齢別	10歳代	5	0.0%	60.0%	40.0%
	20歳代	11	54.5%	18.2%	27.3%
	30歳代	32	25.0%	56.3%	18.8%
	40歳代	31	29.0%	54.8%	16.1%
	50歳代	20	0.0%	80.0%	20.0%
	60歳代	27	18.5%	70.4%	11.1%
	70歳以上	8	12.5%	37.5%	50.0%
区別	門司区	15	33.3%	46.7%	20.0%
	小倉北区	25	20.0%	64.0%	16.0%
	小倉南区	30	20.0%	50.0%	30.0%
	若松区	12	16.7%	41.7%	41.7%
	八幡東区	7	0.0%	100.0%	0.0%
	八幡西区	34	29.4%	55.9%	14.7%
	戸畑区	11	9.1%	81.8%	9.1%

若者ワークプラザ北九州や北九州市高齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているかについては、「利用したことがある」（21.6%）と「知っているが、利用したことはない」（58.2%）をあわせた79.8%が認知していた。

【北九州市の魅力について】

問22 北九州市では、環境における先進的な取組や、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、特産品などの強みを活かした魅力づくりや、各種マスメディアを戦略的に活用した魅力発信に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問22-1 あなたは、北九州市には市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じますか。



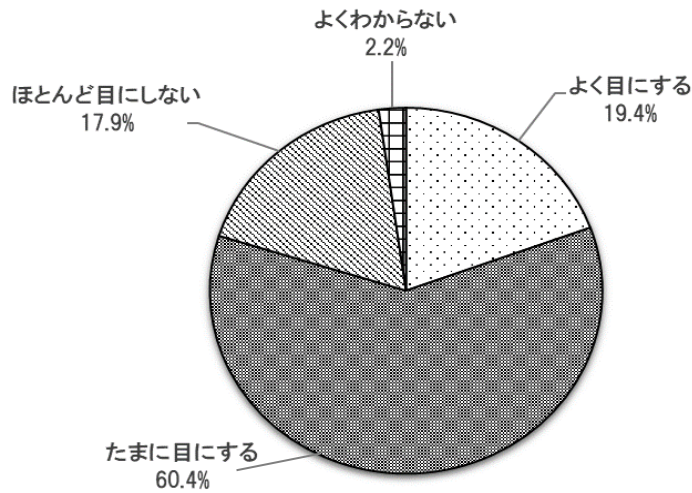
		サンプル数	自慢できるものがある	自慢できるものはない	よくわからない
全体		134	71.6%	12.7%	15.7%
性別	男性	41	63.4%	14.6%	22.0%
	女性	93	75.3%	11.8%	12.9%
年齢別	10歳代	5	80.0%	20.0%	0.0%
	20歳代	11	63.6%	18.2%	18.2%
	30歳代	32	62.5%	18.8%	18.8%
	40歳代	31	67.7%	6.5%	25.8%
	50歳代	20	75.0%	20.0%	5.0%
	60歳代	27	77.8%	7.4%	14.8%
	70歳以上	8	100.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	93.3%	0.0%	6.7%
	小倉北区	25	60.0%	16.0%	24.0%
	小倉南区	30	73.3%	10.0%	16.7%
	若松区	12	66.7%	8.3%	25.0%
	八幡東区	7	71.4%	28.6%	0.0%
	八幡西区	34	70.6%	17.6%	11.8%
	戸畑区	11	72.7%	9.1%	18.2%

市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるかについては、「自慢できるものがある」が71.6%、「自慢できるものはない」が12.7%であった。

問22-2 あなたは、新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事



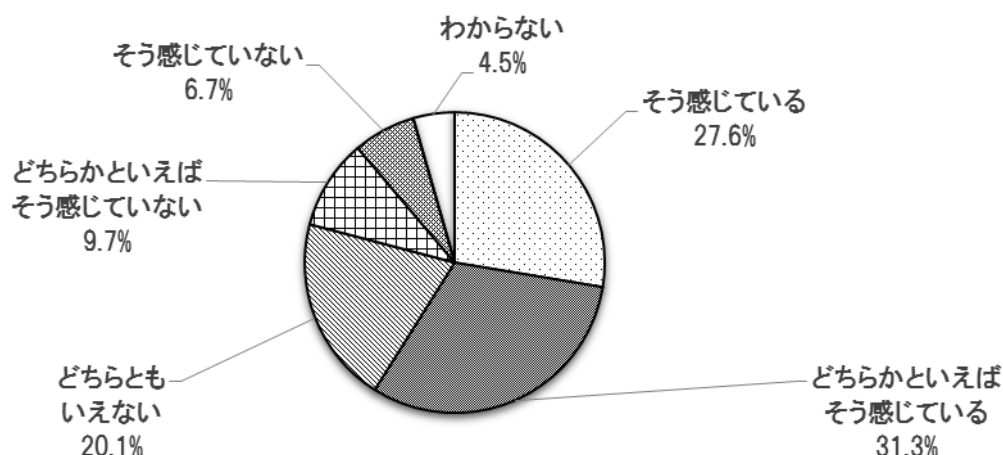
や番組などを、よく目にしますか。



		サンプル数	よく目にする	たまに目にする	ほとんど目にしない	よくわからない
全体		134	19.4%	60.4%	17.9%	2.2%
性別	男性	41	19.5%	51.2%	24.4%	4.9%
	女性	93	19.4%	64.5%	15.1%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	20歳代	11	0.0%	63.6%	27.3%	9.1%
	30歳代	32	9.4%	59.4%	31.3%	0.0%
	40歳代	31	22.6%	61.3%	9.7%	6.5%
	50歳代	20	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
	60歳代	27	29.6%	59.3%	11.1%	0.0%
	70歳以上	8	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	33.3%	53.3%	6.7%	6.7%
	小倉北区	25	16.0%	52.0%	28.0%	4.0%
	小倉南区	30	20.0%	66.7%	13.3%	0.0%
	若松区	12	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%
	八幡東区	7	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%
	八幡西区	34	17.6%	58.8%	20.6%	2.9%
	戸畑区	11	18.2%	63.6%	18.2%	0.0%

新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするかについては、「よく目にする」（19.4%）と「たまに目にする」（60.4%）をあわせた79.8%が肯定的な回答であった。

問22-3 あなたは、観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じますか。



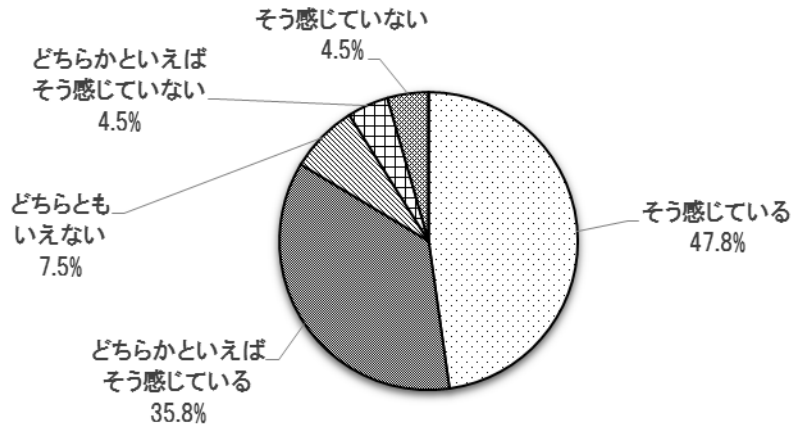
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		134	27.6%	31.3%	20.1%	9.7%	6.7%	4.5%
性別	男性	41	22.0%	31.7%	26.8%	2.4%	7.3%	9.8%
	女性	93	30.1%	31.2%	17.2%	12.9%	6.5%	2.2%
年齢別	10歳代	5	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	18.2%	45.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%
	30歳代	32	25.0%	15.6%	37.5%	12.5%	6.3%	3.1%
	40歳代	31	16.1%	45.2%	12.9%	16.1%	0.0%	9.7%
	50歳代	20	25.0%	20.0%	30.0%	5.0%	20.0%	0.0%
	60歳代	27	40.7%	33.3%	11.1%	7.4%	3.7%	3.7%
	70歳以上	8	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
区別	門司区	15	40.0%	26.7%	20.0%	0.0%	6.7%	6.7%
	小倉北区	25	16.0%	36.0%	16.0%	16.0%	8.0%	8.0%
	小倉南区	30	33.3%	33.3%	16.7%	6.7%	6.7%	3.3%
	若松区	12	25.0%	25.0%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	7	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%
	八幡西区	34	26.5%	29.4%	26.5%	8.8%	5.9%	2.9%
	戸畑区	11	27.3%	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%

観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるかについては、「そう感じている」（27.6%）と「どちらかといえばそう感じている」（31.3%）をあわせた58.9%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」（9.7%）と「そう感じていない」（6.7%）をあわせた16.4%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を42.5ポイント上回った。

【シビックプライドについて】

問23 北九州市では、世界に誇る環境や産業技術の集積、歴史、文化、自然などの本市の優れた資源を活かしたさまざまな施策を通じ、市民のみなさん一人ひとりが自分の住むまちに自信と誇り（シビックプライド）を持ち「このまちに住み続けたい」と思えるようなまちづくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

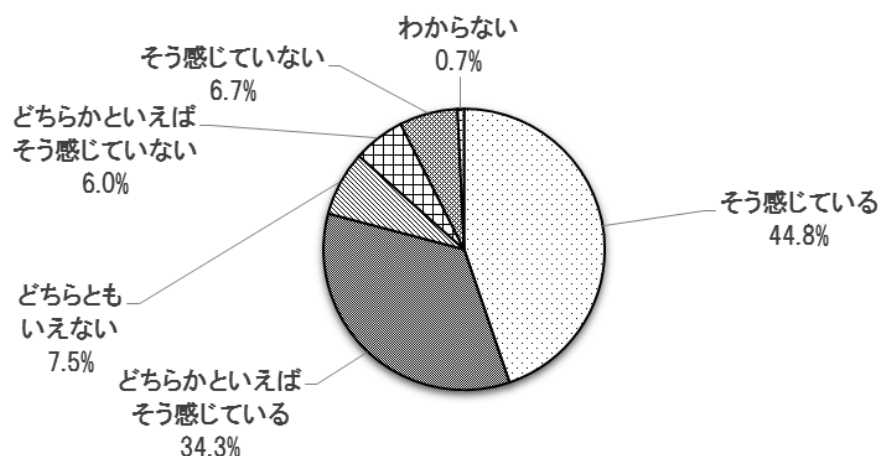
問23-1 あなたは、北九州市が好きですか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じない	わからない
全体		134	47.8%	35.8%	7.5%	4.5%	4.5%	0.0%
性別	男性	41	43.9%	36.6%	7.3%	7.3%	4.9%	0.0%
	女性	93	49.5%	35.5%	7.5%	3.2%	4.3%	0.0%
年齢別	10歳代	5	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	20歳代	11	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	40.6%	37.5%	3.1%	9.4%	9.4%	0.0%
	40歳代	31	48.4%	35.5%	12.9%	3.2%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	40.0%	35.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%
	60歳代	27	63.0%	25.9%	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%
	70歳以上	8	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	53.3%	26.7%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	25	48.0%	16.0%	12.0%	12.0%	12.0%	0.0%
	小倉南区	30	33.3%	63.3%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12	33.3%	33.3%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	7	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	55.9%	29.4%	11.8%	0.0%	2.9%	0.0%
	戸畑区	11	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

あなたは、北九州市が好きですかについては、「そう感じている」（47.8%）と「どちらかといえばそう感じている」（35.8%）をあわせた83.6%が肯定的な回答であった。年齢別では、70歳以上のすべての人が肯定的な回答だった。

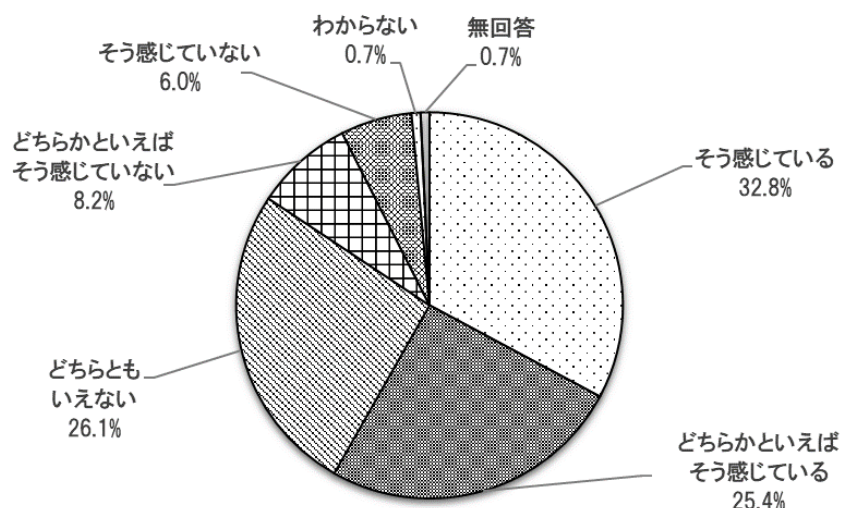
問23-2 あなたは、北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思いますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		134	44.8%	34.3%	7.5%	6.0%	0.7%
性別	男性	41	43.9%	34.1%	9.8%	4.9%	0.0%
	女性	93	45.2%	34.4%	6.5%	6.5%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	20歳代	11	27.3%	54.5%	0.0%	9.1%	9.1%
	30歳代	32	34.4%	40.6%	3.1%	12.5%	9.4%
	40歳代	31	48.4%	25.8%	16.1%	6.5%	3.2%
	50歳代	20	30.0%	40.0%	15.0%	0.0%	15.0%
	60歳代	27	63.0%	25.9%	3.7%	3.7%	3.7%
	70歳以上	8	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	46.7%	26.7%	0.0%	20.0%	6.7%
	小倉北区	25	32.0%	32.0%	8.0%	12.0%	16.0%
	小倉南区	30	40.0%	56.7%	0.0%	0.0%	3.3%
	若松区	12	33.3%	8.3%	33.3%	8.3%	16.7%
	八幡東区	7	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	50.0%	29.4%	11.8%	2.9%	2.9%
	戸畑区	11	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%

あなたは、北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思いますかについては、「そう感じている」(44.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(34.3%)をあわせた79.1%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(6.0%)と「そう感じていない」(6.7%)をあわせた12.7%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を66.4ポイント上回った。

問23-3 あなたは、北九州市に誇りや自信を感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	32.8%	25.4%	26.1%	8.2%	6.0%	0.7%	0.7%
性別	男性	41	39.0%	14.6%	29.3%	7.3%	4.9%	2.4%	2.4%
	女性	93	30.1%	30.1%	24.7%	8.6%	6.5%	0.0%	0.0%
年齢別	10歳代	5	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	18.2%	36.4%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%
	30歳代	32	28.1%	15.6%	34.4%	12.5%	9.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	31	29.0%	25.8%	38.7%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	15.0%	0.0%	5.0%
	60歳代	27	48.1%	25.9%	18.5%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	46.7%	20.0%	20.0%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%
	小倉北区	25	16.0%	24.0%	20.0%	24.0%	16.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	30	26.7%	40.0%	23.3%	3.3%	3.3%	0.0%	3.3%
	若松区	12	25.0%	8.3%	41.7%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡東区	7	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	38.2%	20.6%	32.4%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

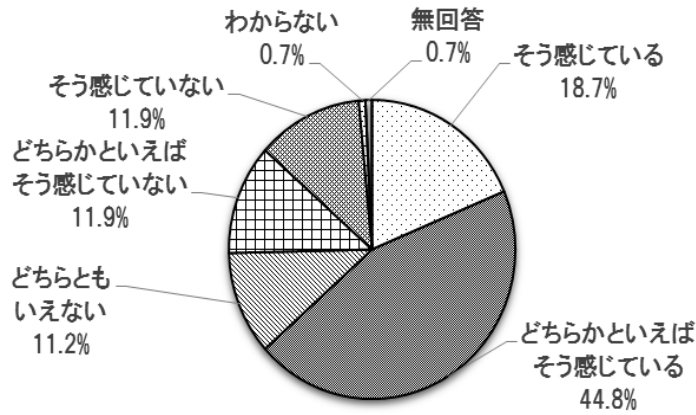
あなたは、北九州市に誇りや自信を感じますかについては、「そう感じている」(32.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(25.4%)をあわせた58.2%が肯定的な回答であった。

年齢別では、10歳代(80.0%)と70歳以上(87.5%)で、肯定的な回答が8割を超えた。

【小倉・黒崎について】

問24 北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの特性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

問24-1 小倉都心に、にぎわいを感じますか。

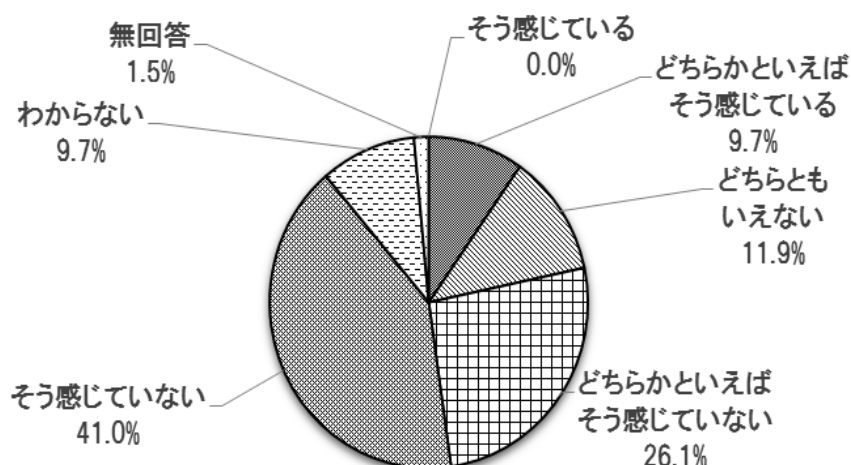


		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ そう感じている	どちらとも いえない	どちらかといえ そう感じてい ない	そう感じてい ない	わからない	無 回 答
全体		134	18.7%	44.8%	11.2%	11.9%	11.9%	0.7%	0.7%
性別	男性	41	14.6%	51.2%	12.2%	12.2%	9.8%	0.0%	0.0%
	女性	93	20.4%	41.9%	10.8%	11.8%	12.9%	1.1%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	21.9%	34.4%	3.1%	21.9%	15.6%	0.0%	3.1%
	40歳代	31	16.1%	51.6%	12.9%	6.5%	12.9%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	20.0%	40.0%	15.0%	10.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	27	11.1%	48.1%	14.8%	14.8%	11.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
区別	門司区	15	20.0%	33.3%	6.7%	20.0%	13.3%	6.7%	0.0%
	小倉北区	25	4.0%	28.0%	16.0%	24.0%	24.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	30	6.7%	50.0%	16.7%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12	16.7%	66.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	7	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	29.4%	50.0%	8.8%	8.8%	2.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	36.4%	45.5%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%

小倉都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」(18.7%)と「どちらかといえばそう感じている」(44.8%)をあわせた63.5%が肯定的な回答であった。



問24-2 黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。



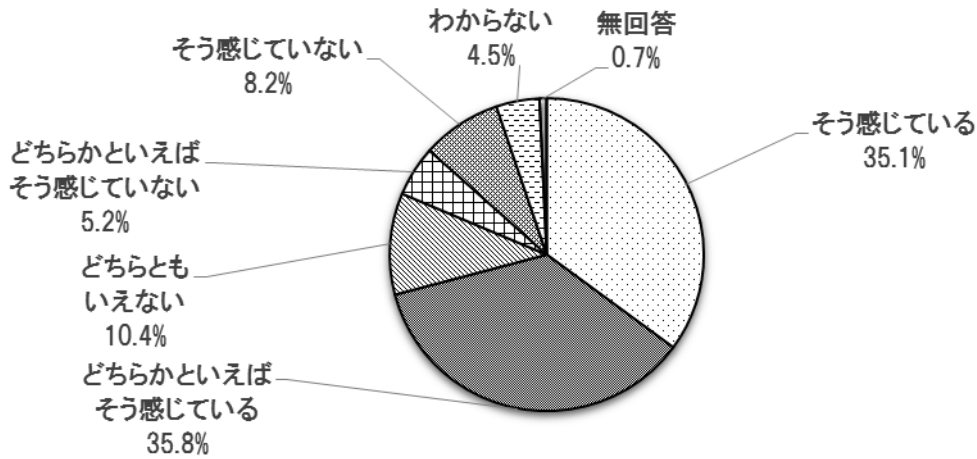
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ そう感じている	どちらとも いえない	どちらかといえ そう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	0.0%	9.7%	11.9%	26.1%	41.0%	9.7%	1.5%
性別	男性	41	0.0%	7.3%	12.2%	22.0%	48.8%	7.3%	2.4%
	女性	93	0.0%	10.8%	11.8%	28.0%	37.6%	10.8%	1.1%
年齢別	10歳代	5	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	20歳代	11	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%	36.4%	27.3%	0.0%
	30歳代	32	0.0%	6.3%	3.1%	28.1%	56.3%	3.1%	3.1%
	40歳代	31	0.0%	12.9%	19.4%	19.4%	41.9%	3.2%	3.2%
	50歳代	20	0.0%	10.0%	15.0%	35.0%	35.0%	5.0%	0.0%
	60歳代	27	0.0%	3.7%	22.2%	29.6%	29.6%	14.8%	0.0%
	70歳以上	8	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
区別	門司区	15	0.0%	6.7%	13.3%	13.3%	40.0%	26.7%	0.0%
	小倉北区	25	0.0%	4.0%	12.0%	8.0%	52.0%	20.0%	4.0%
	小倉南区	30	0.0%	16.7%	10.0%	26.7%	33.3%	13.3%	0.0%
	若松区	12	0.0%	16.7%	8.3%	25.0%	41.7%	0.0%	8.3%
	八幡東区	7	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	0.0%	8.8%	14.7%	35.3%	41.2%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	0.0%	9.1%	9.1%	45.5%	36.4%	0.0%	0.0%

黒崎副都心に、にぎわいを感じるかについては、「どちらかといえばそう感じていない」(26.1%)と「そう感じていない」(41.0%)をあわせた否定的な回答が6割以上(67.1%)を占めた。

【交通機能について】

問25 北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化など進めています。そこで、おたずねします。

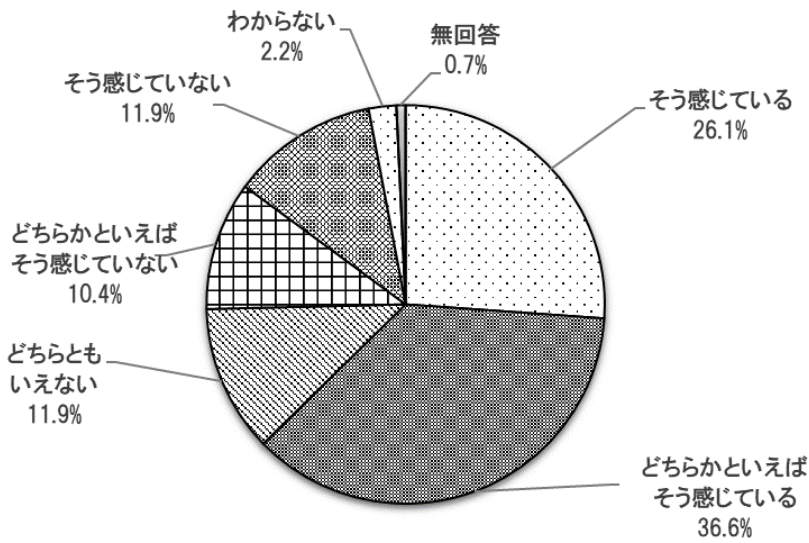
問25-1 あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体		134	35.1%	35.8%	10.4%	5.2%	8.2%	4.5%	0.7%
性別	男性	41	29.3%	34.1%	12.2%	12.2%	12.2%	0.0%	0.0%
	女性	93	37.6%	36.6%	9.7%	2.2%	6.5%	6.5%	1.1%
年齢別	10歳代	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	9.1%	18.2%	27.3%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%
	30歳代	32	43.8%	31.3%	6.3%	3.1%	12.5%	0.0%	3.1%
	40歳代	31	22.6%	58.1%	3.2%	12.9%	0.0%	3.2%	0.0%
	50歳代	20	40.0%	25.0%	20.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%
	60歳代	27	29.6%	44.4%	11.1%	3.7%	11.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
区別	門司区	15	33.3%	20.0%	6.7%	13.3%	13.3%	13.3%	0.0%
	小倉北区	25	20.0%	44.0%	12.0%	16.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	小倉南区	30	36.7%	43.3%	13.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%
	若松区	12	33.3%	41.7%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	7	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	29.4%	38.2%	11.8%	0.0%	20.6%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	63.6%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%

車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（35.8%）で、次いで「そう感じている」（35.1%）となっており、これらをあわせると、7割以上（70.9%）の人が肯定的な回答であった。

問25-2 あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。



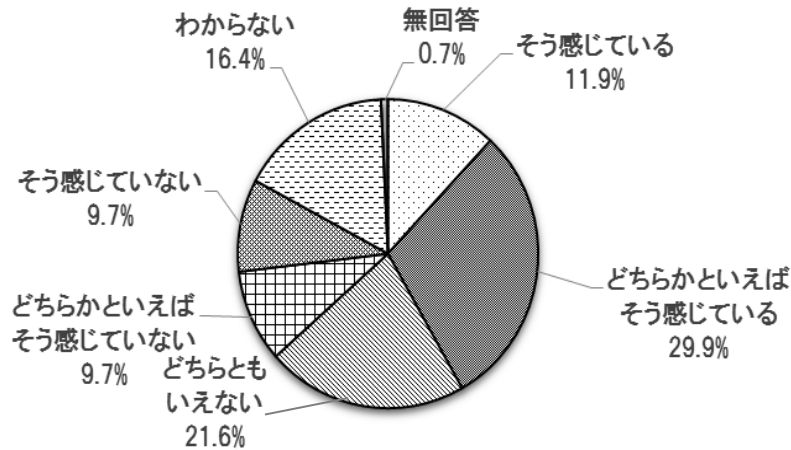
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	26.1%	36.6%	11.9%	10.4%	11.9%	2.2%	0.7%
性別	男性	41	22.0%	39.0%	12.2%	7.3%	17.1%	2.4%	0.0%
	女性	93	28.0%	35.5%	11.8%	11.8%	9.7%	2.2%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	18.2%	45.5%	9.1%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	28.1%	40.6%	3.1%	9.4%	15.6%	0.0%	3.1%
	40歳代	31	16.1%	35.5%	19.4%	12.9%	9.7%	6.5%	0.0%
	50歳代	20	20.0%	25.0%	25.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	27	33.3%	40.7%	11.1%	11.1%	3.7%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
区別	門司区	15	20.0%	33.3%	20.0%	0.0%	20.0%	6.7%	0.0%
	小倉北区	25	24.0%	28.0%	16.0%	24.0%	4.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	30	40.0%	36.7%	13.3%	6.7%	3.3%	0.0%	0.0%
	若松区	12	0.0%	25.0%	0.0%	16.7%	41.7%	16.7%	0.0%
	八幡東区	7	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	23.5%	38.2%	11.8%	11.8%	14.7%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	27.3%	54.5%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%

電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じるかについては、「そう感じている」(26.1%)と「どちらかといえばそう感じている」(36.6%)をあわせた62.7%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(10.4%)と「そう感じていない」(11.9%)をあわせた22.3%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を40.4ポイント上回った。

【市民の環境活動について】

問26 北九州市では、「世界の環境首都」を都市のブランドの一つに掲げ、国に認定された環境モデル都市として、低炭素社会実現をリードする取組を市民、NPO、企業などと一緒に進めています。そこで、おたずねします。

問26-1 市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の削減を意識した取組を進めていると感じますか。



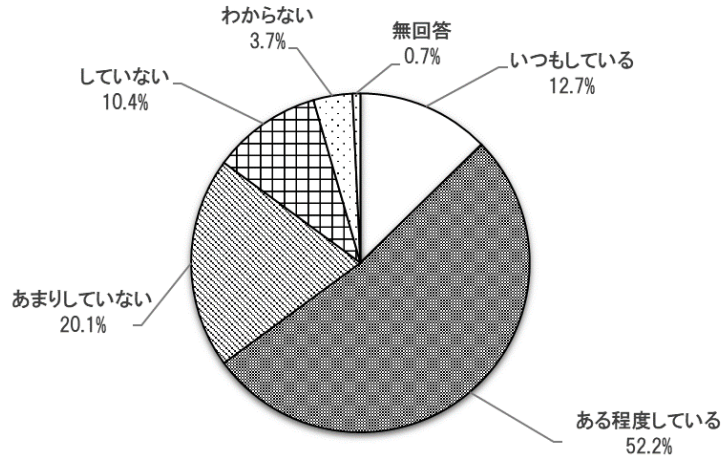
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	11.9%	29.9%	21.6%	9.7%	9.7%	16.4%	0.7%
性別	男性	41	19.5%	24.4%	19.5%	9.8%	22.0%	4.9%	0.0%
	女性	93	8.6%	32.3%	22.6%	9.7%	4.3%	21.5%	1.1%
年齢別	10歳代	5	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	9.1%	18.2%	36.4%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%
	30歳代	32	18.8%	34.4%	18.8%	3.1%	9.4%	12.5%	3.1%
	40歳代	31	9.7%	32.3%	16.1%	12.9%	12.9%	16.1%	0.0%
	50歳代	20	15.0%	25.0%	15.0%	5.0%	15.0%	25.0%	0.0%
	60歳代	27	7.4%	29.6%	33.3%	11.1%	7.4%	11.1%	0.0%
	70歳以上	8	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%
区別	門司区	15	6.7%	26.7%	26.7%	6.7%	13.3%	20.0%	0.0%
	小倉北区	25	12.0%	20.0%	12.0%	16.0%	16.0%	20.0%	4.0%
	小倉南区	30	13.3%	23.3%	20.0%	10.0%	3.3%	30.0%	0.0%
	若松区	12	0.0%	33.3%	25.0%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	7	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	14.7%	29.4%	32.4%	8.8%	5.9%	8.8%	0.0%
	戸畑区	11	0.0%	72.7%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%

市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の削減を意識した取組を進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（29.9%）が最も多く、「そう感じている」（11.9%）とあわせると、41.8%の人が肯定的な回答であった。

【低炭素社会づくりについて】

問27 北九州市では、国の環境モデル都市として低炭素社会を実現するための取組を積極的に行っています。そこで、おたずねします。

問27-1 あなたは、日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の排出を抑制する取組を行っていますか。



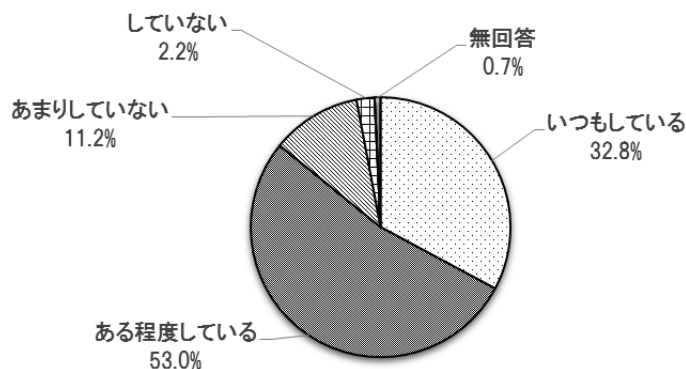
		サンプル数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない	無回答
全体		134	12.7%	52.2%	20.1%	10.4%	3.7%	0.7%
性別	男性	41	12.2%	56.1%	9.8%	17.1%	4.9%	0.0%
	女性	93	12.9%	50.5%	24.7%	7.5%	3.2%	1.1%
年齢別	10歳代	5	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	0.0%	45.5%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%
	30歳代	32	21.9%	40.6%	28.1%	3.1%	3.1%	3.1%
	40歳代	31	16.1%	58.1%	12.9%	12.9%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	15.0%	55.0%	5.0%	20.0%	5.0%	0.0%
	60歳代	27	3.7%	70.4%	18.5%	7.4%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	12.5%	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%
区別	門司区	15	13.3%	46.7%	20.0%	6.7%	13.3%	0.0%
	小倉北区	25	32.0%	48.0%	12.0%	4.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	30	10.0%	53.3%	16.7%	20.0%	0.0%	0.0%
	若松区	12	0.0%	58.3%	8.3%	25.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	7	0.0%	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
	八幡西区	34	11.8%	47.1%	35.3%	5.9%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	0.0%	63.6%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%

日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>など）の排出を抑制する取組を行っているかについては、「ある程度している」（52.2%）が最も多く、「いつもしている」（12.7%）をあわせた64.9%が「している」との回答であった。

【廃棄物対策の推進について】

問28 北九州市では、ごみを減らす取組として、市民・事業者等による3R活動（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化））などを推進し、持続可能な循環型社会づくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問28-1 あなたは、日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っていますか。



		サンプル数	あつちもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない	無回答
全体		134	32.8%	53.0%	11.2%	2.2%	0.0%	0.7%
性別	男性	41	24.4%	56.1%	14.6%	4.9%	0.0%	0.0%
	女性	93	36.6%	51.6%	9.7%	1.1%	0.0%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	18.2%	63.6%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	25.0%	59.4%	12.5%	0.0%	0.0%	3.1%
	40歳代	31	25.8%	51.6%	16.1%	6.5%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	45.0%	50.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	27	48.1%	44.4%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	33.3%	46.7%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25	40.0%	52.0%	0.0%	4.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	30	26.7%	56.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	12	16.7%	58.3%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	7	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	38.2%	47.1%	14.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているかについては、「あつちもしている」（32.8%）と「ある程度している」（53.0%）をあわせた85.8%が「している」との回答であった。

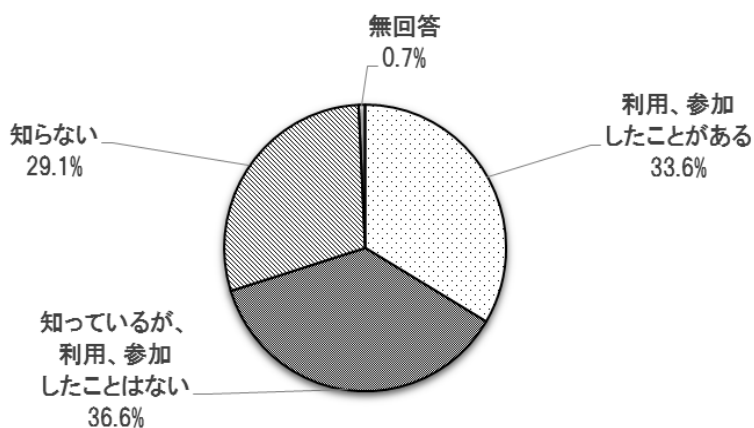
年齢別では10歳代、区別では戸畑区で、すべての人が「している」と回答した。



【環境教育や環境学習について】

問29 北九州市では、『世界の環境首都』を目指す取組の一つとして、学校や家庭、地域など、さまざまな機会・場での環境教育や環境学習の充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問29-1 あなたは、環境ミュージアム、エコタウンセンターなどの環境学習施設の利用や、毎年10月に行われるエコライフステージなどの環境イベントに参加したことがありますか。



		サンプル数	利用、参加したことがある	知っているが、利用、参加したことはない	知らない	無回答
全体		134	33.6%	36.6%	29.1%	0.7%
性別	男性	41	31.7%	36.6%	31.7%	0.0%
	女性	93	34.4%	36.6%	28.0%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	20歳代	11	27.3%	27.3%	45.5%	0.0%
	30歳代	32	34.4%	43.8%	18.8%	3.1%
	40歳代	31	32.3%	29.0%	38.7%	0.0%
	50歳代	20	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	60歳代	27	25.9%	48.1%	25.9%	0.0%
	70歳以上	8	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
区別	門司区	15	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
	小倉北区	25	36.0%	44.0%	16.0%	4.0%
	小倉南区	30	30.0%	33.3%	36.7%	0.0%
	若松区	12	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%
	八幡東区	7	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	38.2%	32.4%	29.4%	0.0%
	戸畑区	11	36.4%	36.4%	27.3%	0.0%

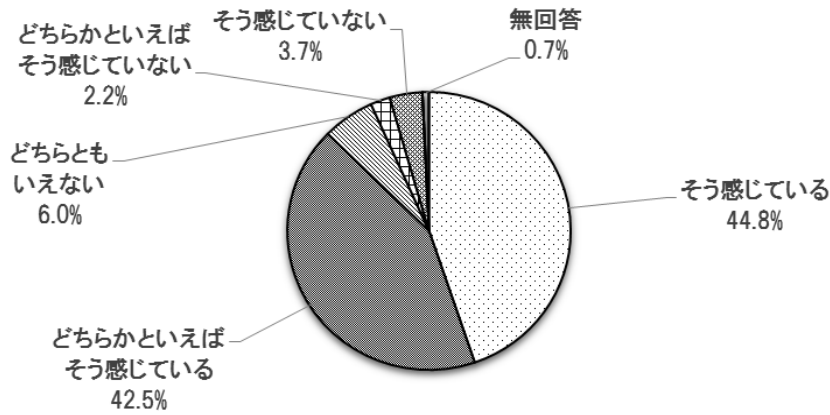
環境学習施設の利用者や環境イベント参加者を含めて、7割以上（70.2%）の人が環境イベントを認知していた。

年齢別では、50歳代（80.0%）で、認知しているとの回答が8割だった。

【自然環境について】

問30 北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然と触れ合うことができる場を整備しています。そこで、おたずねします。

問30-1 あなたは、北九州市は、身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じますか。



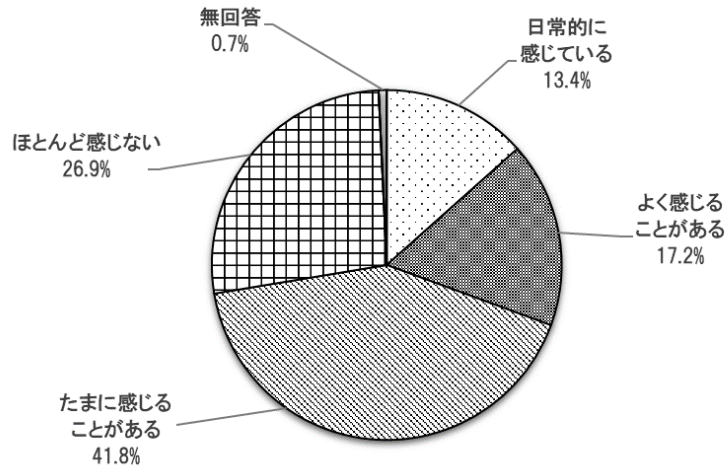
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		134	44.8%	42.5%	6.0%	2.2%	3.7%	0.7%
性別	男性	41	39.0%	46.3%	4.9%	2.4%	7.3%	0.0%
	女性	93	47.3%	40.9%	6.5%	2.2%	2.2%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	18.2%	63.6%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	53.1%	28.1%	12.5%	0.0%	3.1%	3.1%
	40歳代	31	35.5%	51.6%	6.5%	3.2%	3.2%	0.0%
	50歳代	20	55.0%	30.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	60歳代	27	40.7%	51.9%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%
	70歳以上	8	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	53.3%	33.3%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	25	24.0%	44.0%	16.0%	4.0%	8.0%	4.0%
	小倉南区	30	53.3%	40.0%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%
	若松区	12	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	7	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	50.0%	38.2%	8.8%	0.0%	2.9%	0.0%
	戸畑区	11	63.6%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%

身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるかについては、「そう感じている」(44.8%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(42.5%)となっており、約8割以上(87.3%)の人が肯定的な回答であった。年齢別では10歳代、70歳以上、区別では若松区、八幡東区で、否定的な回答がなかった。

【身近な生活環境の保全について】

問3 1 北九州市では、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動などに対し、法律に基づいた取組を徹底するとともに、自動車からの排気ガスや騒音問題の改善に向けた対策を進めています。そこで、おたずねします。

問3 1-1 あなたは、日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じることはありますか。



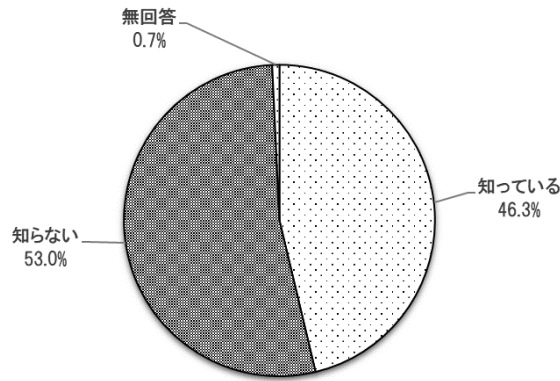
		サンプル数	日常に感じている	よく感じることもある	たまに感じることもある	ほとんど感じない	わからない	無回答
全体		134	13.4%	17.2%	41.8%	26.9%	0.0%	0.7%
性別	男性	41	14.6%	17.1%	31.7%	36.6%	0.0%	0.0%
	女性	93	12.9%	17.2%	46.2%	22.6%	0.0%	1.1%
年齢別	10歳代	5	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	11	27.3%	0.0%	63.6%	9.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	32	18.8%	6.3%	46.9%	25.0%	0.0%	3.1%
	40歳代	31	12.9%	22.6%	35.5%	29.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	15.0%	15.0%	45.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	27	3.7%	29.6%	37.0%	29.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8	12.5%	25.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15	13.3%	26.7%	33.3%	26.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25	24.0%	12.0%	44.0%	16.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	30	3.3%	20.0%	26.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	若松区	12	16.7%	8.3%	58.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡東区	7	0.0%	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%
	八幡西区	34	14.7%	14.7%	47.1%	23.5%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	18.2%	18.2%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%

日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じるかどうかについては、「たまに感じることもある」（41.8%）が最も多く、次いで「ほとんど感じない」（26.9%）となっている。

【国家戦略特区について】

問3 2 北九州市は、平成28年1月に、国が地域を限って大胆な規制緩和などを実施する「国家戦略特区」に指定されました。これまでに、介護ロボット等を活用した「先進的介護」の実証実装や、シニア・ハローワークの設置など、「高齢者の活躍や介護サービスの充実による人口減少・高齢化社会への対応」をすすめています。そこで、おたずねします。

問3 2-1 あなたは、北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っていますか。



		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全体		134	46.3%	53.0%	0.7%
性別	男性	41	63.4%	36.6%	0.0%
	女性	93	38.7%	60.2%	1.1%
年齢別	10歳代	5	40.0%	60.0%	0.0%
	20歳代	11	27.3%	72.7%	0.0%
	30歳代	32	34.4%	62.5%	3.1%
	40歳代	31	41.9%	58.1%	0.0%
	50歳代	20	45.0%	55.0%	0.0%
	60歳代	27	66.7%	33.3%	0.0%
	70歳以上	8	75.0%	25.0%	0.0%
区別	門司区	15	46.7%	53.3%	0.0%
	小倉北区	25	48.0%	48.0%	4.0%
	小倉南区	30	46.7%	53.3%	0.0%
	若松区	12	25.0%	75.0%	0.0%
	八幡東区	7	42.9%	57.1%	0.0%
	八幡西区	34	44.1%	55.9%	0.0%
	戸畑区	11	72.7%	27.3%	0.0%

北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っているかについては、「知っている」(46.3%)、「知らない」(53.0%)で、知らないが過半数だった。

IV 全体考察

本市では、平成20年12月に、市のまちづくりの基本指針である「元気発進！北九州」プラン(北九州市基本構想・基本計画)を策定し、ここで掲げられたまちづくりの目標を実現するために、各種の施策・事業に取り組んでいるところである。

当プランによるまちづくりの成果を、子育て、教育、福祉等の分野別に、市民の「満足感」、「実感」という観点から把握するため、「元気発進！北九州」プランに記載されている内容に沿って、32項目計48問のアンケートを実施した。

なお、経年変化を確認するため、前回(平成29年度)に実施したアンケートと同内容のアンケートとしている。

#### ◆全体的な傾向

肯定・否定を問う質問47問中27問(57.4%)の質問で、肯定的な回答の方が多いという結果であった。

#### ◆特に肯定的な回答が多いもの(肯定的な回答の割合が7割を超えるもの)

- 「医療体制の整っているまちだと感じるか」  
(肯定的回答74.6%、否定的回答8.2%)
- 「震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしているか。また、避難場所や避難経路を知っているか」  
(肯定的回答79.9%、否定的回答17.2%)
- 「震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っているか。また、利用したことがあるか」  
(肯定的回答73.9%、否定的回答23.1%)
- 「水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるか」  
(肯定的回答84.3%、否定的回答6.7%)
- 「若者ワークプラザ北九州や北九州市高年齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているか」  
(肯定的回答79.8%、否定的回答20.1%)
- 「市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるか」  
(肯定的回答71.6%、否定的回答12.7%)
- 「新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするか」  
(肯定的回答79.8%、否定的回答17.9%)
- 「北九州市が好きか」  
(肯定的回答83.6%、否定的回答9.0%)
- 「北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思うか」  
(肯定的回答79.1%、否定的回答12.7%)
- 「車(自家用車、タクシーなど)での移動は便利であると感じるか」  
(肯定的回答70.9%、否定的回答13.4%)
- 「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクル

に努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」

(肯定的回答85. 8%、否定的回答13. 4%)

- 「環境ミュージアムなどの環境学習施設の利用や、環境イベントに参加したことがあるか」  
(肯定的回答70. 2%、否定的回答29. 1%)
- 「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」  
(肯定的回答87. 3%、否定的回答5. 9%)

などについては、「感じる」もしくは「知っている」との回答が7割を超えており、市民の実感や認知度が高い分野となっている。

特に、「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」(85. 8%)や「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」(87. 3%)などについては、肯定的な回答が約8割を占め、非常に割合が高くなっている。

◆肯定的な回答と否定的な回答が拮抗しているもの

- 「北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っているか」  
(肯定的回答46. 3%、否定的回答53. 0%)

◆特に否定的な回答が多いもの

- 「黒崎副都心に、にぎわいを感じるか」  
(肯定的回答9. 7%、否定的回答67. 1%)

今回のアンケートでは、「元気発進！北九州」プランに記載されている子育て、教育、福祉等の分野について、現時点での市民の実感を確認することができた。アンケート結果を参考に、プランに掲げるまちづくりの目標を実現し、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちにするため、今後も同様の内容のアンケートを毎年実施し、その動向を確認していくとともに、プランの進捗状況把握の際の参考資料として活用し、適切な市政運営に活かしていきたい。

【市政モニターに関すること】

広報室広聴課(TEL:582-2527)

【アンケートに関すること】

企画調整局企画課(TEL:582-2158)